

2013年

7月12日金

18:00開場
18:30開演

止動方角

しどうほうかく (大蔵流)

主人 茂山千五郎

太郎冠者 茂山七五三



京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター主催

企画・監修

渡邊 守章

奈須与市語

なすのよいちのかたり (和泉流)

野村万作



『奈須与市語』(写真/政川慎治)

華の競演

東西狂言



『髭櫓』(写真/志賀哲)

髭櫓

ひげやぐら

シテ 髭男 野村萬斎 (和泉流)

アド 女房 茂山逸平 (大蔵流)



京都芸術劇場

春秋座



京都芸術劇場

□ 入場料〈全席指定〉

〈S席〉一般 6,000円
シニア 5,500円
友の会 5,000円

〈A席〉一般 5,000円
シニア 4,500円
友の会 4,000円

〈学生&ユース席〉2,500円

※ユースは25歳以下、シニアは60歳以上
※シニア・学生・ユースは要証明書提示
※未就学児の入場はご遠慮ください。

□ チケット発売日

友の会先行発売: 2013年4月16日(火)

一般発売: 2013年4月17日(水)

□ 主催・お問合せ先

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

Tel 075-791-9437

□ チケット取扱い

● 京都芸術劇場チケットセンター

窓口販売・電話予約

Tel 075-791-8240(平日10時~17時)

● 劇場オンラインチケットストア

※要会員登録(無料)

パソコンから

<http://www.k-pac.org/>

携帯電話から

<http://www.k-pac.org/theatre/m/m>

● 電子チケットびあ

Tel 0570-02-9999 Pコード: 427-832

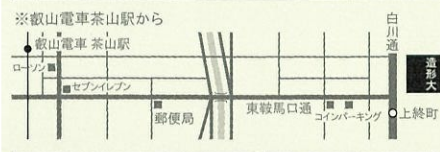
● イープラス

<http://eplus.jp/>

● 京都・滋賀各大学生協プレイガイド

京都芸術劇場 春秋座 [京都造形芸術大学内]

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

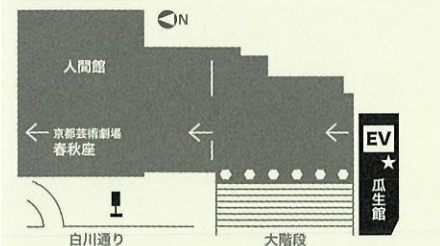


● JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

● 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

● 京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。



大学大階段横にエレベーターが新設されました。
白川通りから劇場1F(人間館1F)へは、
新設の瓜生館エレベーターをご利用下さい。

※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、
お電話にてお申込み・お問い合わせ下さい。

075-791-8240(京都芸術劇場チケットセンター)

※劇場2階席への移動は階段のみとなります。



茂山 逸平



茂山 七五三



茂山 千五郎



野村 萬斎



人間国宝 野村 万作



前川 光範



亀井 広忠



大倉 源次郎



藤田 六郎兵衛

しどうほうがく 止動方角

主人 茂山 千五郎
太郎冠者 茂山 七五三
叔父 丸石 やすし
馬 山下 守之

なすのよいちのかたり 奈須与市語

野村 万作

素囃子

笛 藤田 六郎兵衛
小鼓 大倉 源次郎
大鼓 亀井 広忠
太鼓 前川 光範

ひげやぐら 髭櫓

シテ 髭男 野村 萬斎
アド 女房 茂山 逸平
小アド 進注 石田 幸雄
立衆 茂山 正邦
茂山 茂
茂山 童司
島田 洋海
茂山 宗彦
笛 藤田 六郎兵衛
小鼓 大倉 源次郎
大鼓 亀井 広忠
太鼓 前川 光範
地謡 深田 博治
高野 和憲
中村 修一
内藤 連
岡 聡史

トーク (予定)

野村 萬斎
茂山 逸平
司会 渡邊 守章

京都芸術劇場では、三年前の二〇一〇年二月に、「春秋座 狂言立ち合い」として、東の和泉流野村家と西の大藏流茂山家のヴェテランと若手に、同じ演目を舞っていただくという企画を立て、大評判でした。特に萬斎の『三番叟』と逸平の『三番三』は、それぞれが自分の芸と流派の演出の最良の部分を舞台に展開して、いつも見慣れた観客さえも、その舞台に食いつくように引き込まれるという情景を出現させました。今回は、いささか趣向を変えて、東西の二流派が、同じ曲に出演し、一曲の中でそれぞれの演技を競うという「競演」の試みに挑戦していただきます。髭に「櫓」を構えて防戦する「大髭」の夫(野村萬斎)と、それを抜こうとする女房(茂山逸平)と

その手下とが、派手な立ち回りを演じる。奇想天外な大曲「髭櫓」がその曲です。併せて、一種の不条理喜劇とも言える「止動方角」を、茂山家を担う千五郎、七五三のお二人にお願いし、また、「語り」の芸を重んじる野村家の代表的な演目である『奈須与市語』を、人間国宝の野村万作師に語っていただき、狂言の言葉の持つ劇的・演劇的な力と深みを十分に味わっていただきます。「髭櫓」には囃子が入りますので、「春秋座―能と狂言」にいつもご出演いただいている素晴らしい囃子方の方々に、いわば「演奏会形式」である「素囃子」を聞かせていただきます。

舞台芸術研究センター所長・演出家 渡邊 守章

華の競演

東西狂言

2013年
7月12日(金)
18:00開場/18:30開演

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター主催
企画・監修 渡邊 守章(演出家、京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター所長・教授)
照明プラン 服部 基(ライティングカンパニーあかり組)
照明オペレーター 林 悟(ライティングカンパニーあかり組)
舞台監督 小坂部 恵次
協力 万作の会、茂山狂言会、空中庭園



空中庭園 LES JARDINS SUSPENDUS